

令和7年度

第3回八雲町社会教育委員会議

〇と き 令和7年12月18日（木）
午後6時30分～

〇ところ 八雲町公民館第1・2集会室

1 開 会

2 あいさつ 八雲町教育委員会 教育長 西 田 浩 人

3 自 己 紹 介

4 説 明 事 項 等

(1) 八雲町社会教育委員の制度及び任務等について

(2) 八雲町社会教育委員正副委員長の選出について

(3) 八雲町社会教育委員の部会構成について

5 議 題

(1) 令和7年度社会教育課・熊石教育事務所所管事業実施報告について

(2) 令和7年度八雲町社会教育委員各部会等活動報告・計画について

(3) その他

4 閉 会

《説 明》

八雲町社会教育委員の構成及び活動について

(1) 委員の構成について

○学校教育の関係者	2名	
○社会教育の関係者	5名	
○家庭教育・学識経験者	4名	
○一般公募	2名	
合計	13名	(定員：20名以内)

(2) 社会教育委員の職務

- 社会教育法第17条で規定
- 八雲町社会教育委員は、八雲町公民館運営審議会委員を兼ねる
(八雲町公民館条例第15条)

(3) 八雲町社会教育委員の活動等

- ①任期 令和7年10月1日～令和9年9月30日 2年間
- ②八雲町社会教育委員の活動
 - ◆全体会 (年4回、うち1回は公民館運営審議会も開催)
 - ◆部会 随時
- ③渡島管内及び全道社会教育委員会関係の活動
 - 渡島管内社会教育委員連絡協議会
 - ◆総会(5月)、役員会(5月、9月、3月)・・・委員長出席
 - ※八雲町社会教育委員長は、渡島社会教育委員連絡協議会会長、令和8年度～9年度は監事(役員)となる予定
 - ◆渡島社会教育委員研究集会(例年は11月頃 函館市で開催)
 - 北海道社会教育委員連絡会議
 - ◆北海道市町村社会教育委員長等研修会(札幌市 7月上旬)委員長他
 - ◆北海道社会教育委員研究大会
(各地 11月上旬、令和8年度 稚内市)
- ④部会構成
 - ◆総務部会(委員長、副委員長、正副部会長)
 - ・総務に関する事項 ・委員の連絡調整 ・関係機関の連携
 - ・委員の研修 ・他の部会に属さない事項
 - ◆事業部会
 - ・学習機会の提供 ・家庭教育に関する事項
 - ◆団体育成部会
 - ・社会教育関係団体に関する事項 ・リーダー養成に関する事項
- ⑤その他

《社会教育法から抜粋》

（社会教育委員の設置）

第十五条 都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる。

2 社会教育委員は、教育委員会が委嘱する。

（平一一法八七・平一三法一〇六・平二五法四四・一部改正）

第十六条 削除

（平一一法八七）

（社会教育委員の職務）

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

一 社会教育に関する諸計画を立案すること。

二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。

三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。

3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

（昭三四法一五八・平二六法七六・一部改正）

（社会教育委員の委嘱の基準等）

第十八条 社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期その他社会教育委員に関し必要な事項は、当該地方公共団体の条例で定める。この場合において、社会教育委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

（昭二五法一六八・全改、昭三一法一六三・平二五法四四・一部改正）

○八雲町社会教育委員条例

平成17年10月1日
条例第138号

(設置)

第1条 社会教育法(昭和24年法律第207号。以下「法」という。)第15条第1項の規定に基づき、八雲町社会教育委員(以下「委員」という。)を置く。

(定数)

第2条 委員の定数は、20人以内とする。

(任期)

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠により就任した委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委嘱)

第4条 委員は、法第15条第2項の規定により、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、八雲町教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱する。

(委任)

第5条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この条例は、平成17年10月1日から施行する。

○八雲町公民館条例

平成17年10月1日

条例第140号

(公民館運営審議会)

第15条 法第29条第1項の規定に基づき、公民館に公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を置く。

2 審議会の委員は、八雲町社会教育委員をもって充て、その任期は、八雲町社会教育委員の任期による。

◎八雲町社会教育委員正副委員長の選出について

○委員長（1名）

○副委員長（1名）

八雲町社会教育委員

(兼ねて八雲町公民館運営審議会委員)

《任期》

自 令和7年10月1日

至 令和9年9月30日

No.	委員氏名	住 所	所 属	部 会	備 考
1	植 田 資 世	八雲町野田生	野田生中学校長		
2	林 聖	八雲町出雲町	八雲小学校教頭		
3	鈴 木 馨	八雲町東雲町	八雲町文化団体連合会		
4	小 林 元 彦	八雲町落部	八雲町青少年健全育成 推進協議会		
5	小 出 政 彦	八雲町山崎	八雲町地域子ども会育 成連絡協議会		
6	林 時 正	八雲町東野	八雲町PTA連合会		
7	前 川 伸 也	八雲町熱田	若人の集い		
8	小 野 礼 子	八雲町東町	学識経験者		
9	中 田 拓 希	八雲町東町	学識経験者		
10	桶 谷 恵 理 子	八雲町落部	学識経験者		
11	田 村 綾 子	八雲町熊石折戸町	学識経験者		
12	寺 田 裕	八雲町栄町	一般公募		
13	長 谷 部 修	八雲町出雲町	一般公募		

令和7年度八雲町社会教育課・熊石教育事務所所管事業について

【少年教育関係事業】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
ミニ金魚ねふたづくり講習会 (第40回旧たこづくり講習会)	9月27日(土)	公民館	「金魚ねふた」をすることにより、自分の手で工夫して作る体験の中から、日本の伝統的なものづくりを学び親しむとともに、青少年の健全育成を図る。 ◆講師 成田幻節氏(ねふた絵師) ※主管:若人の集い	R7	8	2,400	子ども5名、大人3名	
				R6	9	4,500	子ども9名、大人6名	
				R5	9	8,400	子ども21名、大人7名	
第47回 子どもアイデア作品展 ◆公民館事業	8月～9月	公民館	子どもの創造する力をのばし、手作りの楽しさや工夫する喜びを理解させるとともに「科学する心」を涵養する。 ◆参加者 町内小学生 ◆内容 9月8日(月)応募締切、審査会9月16日(火)、表彰式9月29日(月) ※入賞作品の12点は北海道青少年科学技術振興作品展に出品、うち3点は第84回全日本学生児童発明くふう展の書類審査へ出品	R7	55		小学生104名	小学校4校
				R6	51	52,545	小学生109名	小学校4校
				R5	50	47,840	小学生112名	小学校4校
ユースラップ川 自然体験学習会	①6月23日(日) ②11月1日(日) ③1月17日(土) ④3月予定	遊楽部川ほか	遊楽部川の自然を観察し、体感することで郷土のよさの気づきを促すとともに、環境問題についても意識の醸成を図る。 ◆講師 稗田一俊氏 ①川釣り探検(21名) ②鮭の遡上観察会(11名) ③オオワシ、オジロワシ観察会 ④鮭の稚魚観察会	R7	34			
				R6	35	25,850	4回・延べ49名	
				R5	35	24,450	4回・延べ56名	
新春書初め席書大会 (熊石地域)	1月8日(木)	ふれあい交流センターくまいし館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。 ◆小・中学生対象 ◆大会:1月8日(木)、審査会:1月8日(木)実施 ※八雲、熊石両地域合同展示会予定	R7	37			
				R6	37	7,500	小学生10名、中学生1名	
				R5	38	7,750	小学生7名、中学生0名	
第61回 小・中学生新年席書大会 (八雲地域)	1月6日(火)	八雲町民センター	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。小中学校・各書道塾などをとおして参加者を募集する。 ◆小・中学生対象、小学校1年生～6年生の各学年ごと、中学生と7部門で行う。 ◆大会:1月6日(火)、審査会:1月7日(水)、表彰式:1月28日(水)実施 ※八雲、熊石両地域合同展示会予定	R7	94			
				R6	95	89,390	小学生44名、中学生20名	
				R5	95	81,900	小学生50名、中学生16名	
公民館 生涯学習講座 (子ども対象) ◆公民館事業	パレット 6月～2月 アトリエ 10月10日(金) ～10月13日(月)	公民館	創作活動をする事の喜びと楽しみを知るとともに、子どもの豊かな感性を育む。 ・子ども絵画パレット(幼児～小2対象)(11名) ・子ども絵画アトリエ(小3～中3対象)(8名)	R7			参加者19名	
				R6			参加者19名	
				R5			参加者21名	

【少年教育関係事業】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
公民館 生涯学習パソコン講座 (子ども対象) ◆公民館事業	3月予定	公民館	情報化時代に対応し、パソコン講座を開催する。 ・八雲地域 プログラミング	R7				
				R6			参加者14名	
				R5			参加者11名	
国際交流事業	未定	くまいし館 公民館	小学生を対象に、外国語指導助手との交流や遊びをとおして、異文化を体験し国際理解を図る。 ◆講師 外国語指導助手 ◆内容 未定	R7	18			
				R6	19	6,250	熊石12名、八雲4名	
				R5	19	3,300	八雲8名	
第42回 お年寄りとお年寄りのつどい	①6月14日(土) ②7月12日(土) ③8月22日(金) ④9月23日(火) ⑤11月29日(土) ⑥12月13日(土)	公民館ほか	高齢者と子ども達が、各種活動を通じて世代間交流することで、生きがいづくりや感謝・思いやりの気持ちを育む。 ◆開催内容 ①モルック体験(子3名、ス4名)、②けん玉遊び(子13名、保1名、ス5名)、③交流会&ゲーム(子4名、高9名、ス2名)、④木であそぼう参加、⑤防災食体験(子12名、ス7名)⑥もちつき ※主管：社会教育推進委員会	R7	39			
				R6	39	47,600	子ども26名、保護者2名、高齢者10名	
				R5	39	25,382	子ども81名、保護者17名、高齢者22名	
英語で遊ぼう FOR LITTLE CHILDLEN (おやこの英語教室)	未定	公民館	外国語指導助手との会話や遊びを通して、外国の文化や生活について学習するとともに、英語への理解を深める。 ◆講師 外国語指導助手 ◆内容 簡単な英語を使った歌、ゲームなど	R7	15			
				R6	16	6,850	2回、延べ9名	
				R5	16	3,520	2回、延べ62名	
第42回 ふるさと発見ウォークラリー大会	9月21日(日)	町内	ウォークラリーに参加することとおして、ふれあいや絆を深めるとともに、八雲地域の歴史や文化を学びきっかけとする。	R7	66	32,118	31名(9チーム)	
				R6	66	26,109	21名(7チーム)	
				R5	66	17,640	25名(9チーム)	
小牧市八雲町児童生徒学習 交流事業	(受入) 7月28日(月) ~7月31日(木) (派遣) 11月22日(土) ~11月24日(月)	(受入) 町内 (派遣) 愛知県小牧市 ほか	八雲町を拓いた祖先の出身地としてゆかりの深い愛知県小牧市の児童との学習を通して両市町の交流を図る。 夏季は愛知県小牧市より児童24名受入(3泊4日)、八雲町児童13名参加 秋季は八雲町から生徒7名、引率2名を派遣(2泊3日)	R7	1,670		(受入)児童13名参加(派遣)生徒7名派遣	
				R6	1,631	1,156,190	(受入)児童12名参加(派遣)生徒6名派遣	
				R4				学校教育課所管

【少年教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
ヒロシマ・ナガサキ 原爆写真ポスター展	①7月8日～18日 ②7月23日～31日 ③8月4日～18日	①くまいし館 ②落部支所 ③公民館	戦争体験や原爆被爆体験を伝えるため、原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などについて描かれたポスターをとおして戦争の悲惨さを知り、被爆体験を次の世代に正しく伝え、平和意識を高める。 ◆内容 ポスター展示「サダコと折り鶴」ポスター 千羽鶴折り紙コーナー設置	R7	6	4,190	感想簿記載者6名	
				R6	6	4,850	感想簿記載者0名	
				R5	6	4,440	感想簿記載者3名	
町長と高校生の意見交換会		八雲高等学校	八雲町の高校生が、八雲町をよりよい町、住みよい町にするために、町長との意見交換をとおして、まちづくりへの関心を高める機会とする。	R7	—	—	—	学校教育課へ所管替
				R6	—	—	—	
				R5	0	0	7名(八雲高校2年生)	
化石採集体験学習	6月28日(土)	上八雲	ポンセイヨウベツ川右岸での瀬棚層の観察や貝化石の採集体験を行う。	R7	14	3,900	31名(子17名・大14名)	
				R6	15	14,950	26名(子15名・大11名)	
				R5	15	1,485	40名(子21名・大19名)	
縄文文化体験講座	1月18日(日) 予定	公民館	勾玉についての学習を行ったあとに、実際に滑石という石を加工して勾玉作りを体験する。	R7	8			(勾玉作り)
				R6	9	4,108	参加者23名	(勾玉作り)
				R5	9	3,900	参加者34名	(勾玉作り)
少年文化財教室	11月22日(土)	公民館	資料の観察と工作を通して、八雲町の木彫り熊文化や芸術への関心を促す。	R7	12	7,211	参加者13名	ステントアート
				R6	12	0	参加者3名	絵手紙
				R5	15	0		—
ミュージックサマースクール	7月5日(土) ～7月6日(日)	今金中学校	音楽に対する関心を高め、演奏技術の向上をめざすとともに、4町の生徒が互いに交流を深める。 ◆内容 中学生のためのバンドクリニック ガラコンサート など	R7	238	211,600	参加者延べ48名	
				R6	230	211,600	参加者延べ34名	
				R5	225	150,000	参加者延べ26名	

【青年・成人教育関係事業】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
八雲町二十歳の集い	1月11日(日)	シルバープラザ	◎令和8年八雲町二十歳の集い 20歳を迎えた青年を対象に、ふるさと八雲や自分の生き方をあらためて見つめ直すことのできる式典等を開催する。 (対象者H17.4.2～H18.4.1生まれ) ◆式典、記念講演、動画上映など	R7	613			八雲・熊石合同開催
				R6	627	337,572	91名(対象者151名)	
				R5	653	392,044	85名(対象者143名)	
YOU・遊・クラス (第51回八雲町青年学級)	中止	公民館ほか	働く青年の人格形成と住み良い地域づくりを進める為の仲間づくりを図るとともに、青年への学習機会を提供し、自主的な社会参加活動を促進する。	R7	12	0	中止(応募少数)	
				R6	12	6,500	8名参加	
				R5	12	3,900	8名参加	
第39回 青年活動リーダー研修会	未定	公民館	青年活動の意義や青年としての生き方、具体的な団体の運営方法などについて学習することにより、各自の果たす役割を見だし、団体及び活動の活性化を図る。 ◆内容 講演会など ※主管:若人の集い	R7	51			
				R6	48	27,320	18名	
				R5	48	45,500	21名	
青年活動道外研修 (隔年実施)	未定	未定	全国のまちづくりについての研修や活動家との交流をとおして、地域における青年活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金の支出と支援を行う。	R7	96			
				R6	—	—	無(隔年実施のため)	
				R5	96	96,000	3名参加	
第42回 八雲町青年問題研究集会	2月予定	公民館	参加者が主人公となって、仲間との話し合いを通し、青年活動の点検や生きていくうえでの課題解決を図り青年自らの成長に役立たせる。 ◆実行委員会 12月発足 ◆内容 記念講演、分科会 ※主管:青研集会実行委員会(若人の集い)	R7	145			
				R6	143	136,120	37名	
				R5	143	134,260	47名	
茜学級 (第52回 八雲町女性学級)	中止	公民館ほか	学習活動や趣味活動などの取り組みをとおして仲間づくりをすすめるとともに、住みよい地域づくりにむけて地域や家庭で女性が果たす役割について考える。	R7	17	0	中止(応募少数)	
				R6	17	2,400	10名、精勤1名・修了3名・延69名	
				R5	17	1,980	7名、修了4名・延52名	

【青年・成人教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
第35回 全町女性研修会	12月7日(日)	シルバープラザ	全町にわたる女性団体及びサークル、個人が女性の立場から一堂に集い、地域の活性化のために女性の果たす役割を考える。 ◆内容 講演会 講師:石原 新菜氏(イシハラクリニック副院長) テーマ:「免疫力アップで笑顔全開! ~この冬を元気にのりきろう!~」 ※主管: やくもレディースネット・保健推進委員会 ※八雲町と共催(全町1日健康の集い講演会とタイアップ)	R7	112			
				R6	109	30,540	26名	
				R5	109	104,600	47名	
女性活動リーダー養成国内研修(隔年実施)	—	—	全国のまちづくりについての研修や女性活動家との交流をとおして、地域における女性活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金の支出と支援を行う。	R7	—	—	無(隔年実施のため)	
				R6	96	96,000	3名	
				R5	—	—	無(隔年実施のため)	
第42回 あんどん型山車づくり講習会	9月26日(金) ~9月28日(日)	町民センター	町民が一丸となって取り組める山車行列をめざして、山車の絵の描き方の基本技術を学び、地域・職場等で参加できるきっかけをつくるとともに、絵の技術向上をめざす。 ◆山車絵の制作 ◆講師 成田幻節 氏(ねぶた絵師) ※主管: 山車行列実行委員会	R7	95	94,580	延べ43名	
				R6	74	73,500	延べ36名	
				R5	74	73,500	延べ91名	
マイプラン学習講座 (自主運営学習事業)	通年	公民館ほか	町内の団体、サークル等が自主的に行う学習活動へ講師を派遣し、町民の生涯学習活動の推進を図る。(謝金の一部支援、会場確保、PR協力等を実施する。) R7: 1件実施済、1件実施予定 ・7月31日(木)「基礎からの水彩画講習会」 主催: はまなす画会 参加者21名 ・12月6日(土)「合唱を楽しむための基礎講座」実施予定 主催: さざなみコーラス	R7	120			
				R6	120	80,000	2件応募有 延べ50人参加	
				R5	120	70,000	2件応募有 延べ62人参加	

【高齢者教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
遊楽部学園 (第53回 八雲町高齢者学級)	5月30日(金) ~3月13日(金)	公民館ほか	町内の高齢者が教養や趣味を身につけることにより、生きがいを創造する。 ◆学園生: 13名	R7	47			
				R6	45	7,200	14名	
				R5	45	7,200	14名	
第30回 シルバーオリンピック	10月27日(月)	シルバープラザ	町内の高齢者が一堂に会し、スポーツ活動を実践することにより健康づくりの意識高揚と体力の維持を図る。 ◆内容 モルック ※主催: 八雲町・八雲町教育委員会	R7			13チーム、114名	保健福祉課 所管事業
				R6			13チーム、114名	保健福祉課 所管事業
				R5			中止(コロナ)	保健福祉課 所管事業
地域生きがい学級	4月~3月	各地域会館	高齢化社会に対応するため、趣味や教養などの学習活動を展開し、豊かな生きがいづくりを図るため、地域単位で自主活動を促進する。 ◆開設期間 4月~3月 ◆開設学級 3学級 ・山越地区 学級生13名 ・落部地区 学級生12名 ・大新地区 学級生8名	R7	31			
				R6	31	11,400	3地域・33名	
				R5	31	7,500	3地域・33名	
第20期熊石生きがい学習塾	5月~11月	ふれあい交流センターくまいし館ほか	高齢者の継続的学習の場と機会を拡充し、生涯学習における高齢者教育の充実を図る。 ◆内容 ①八雲町熊石サーモン種苗生産施設見学(5月1日: 8名) ②日本フードパッカー工場見学(5月30日: 7名) ③「簡単ストレッチ講習会」(6月23日: 7名) ④「コットンボールライト作り」(7月31日: 6名) ⑤八雲ワイナリー見学(9月26日: 7名) ⑥熊石地域文化祭観覧(11月7日: 7名)	R7	30	18,528	6回・延べ42名	
				R6	30	0	6回・延べ25名	
				R5	33	11,468	5回・延べ27名	

【家庭教育関係事業】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
幼児教育講演会	未定	未定	子どもの人格形成に重要とされる幼児期の教育について学習するとともに、子育てをする親同士のネットワーク作り、地域での子育てについて考える。 ※主管: 幼稚園・保育園の公募	R7	62			
				R6	59	31,650	39名	
				R5	59	25,280	30名	
家庭教育支援講座	未定	未定	学習をとおして親育ちを図り、家庭教育と子どもの健全な成長を支援し、地域ぐるみの子育てをめざす。 ※主管: 八雲町地域教育力活性化推進協議会	R7	50			
				R6	47	106,226	68名	
				R5	47	25,280	31名	
家庭教育講演会	未定	未定	児童・生徒の健全育成を図るため、子どもを取り巻く社会の状況や子どもの様相について学習することを目的とし、家庭教育講演会を開催する。	R7	53			
				R6	50	—	—	家庭教育支援講座とタイアップ
				R5	50	50,000	27名	
第37回 親子の自然体験学習	10月5日(日)	町内	北海道の自然に接し、自然の大切さや素晴らしさを理解すると共に、親子の心のふれあいを図る。 ◆内容 枝打ち、トレッキング等 ※主管: 社会教育推進員会	R7	22	18,900	15名	
				R6	22	19,000	40名	
				R5	22	29,300	20名	

【生涯学習】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
第34回 生涯学習フェスティバル	9月～12月	公民館ほか	町内社会教育関係団体との連携・協力のもと、多種多様な生涯学習事業を町民各層に提供し、町民の生活資質向上を図るとともに、地域づくりについて考える機会にする。 ◆実行委員会 7月発足、協賛事業募集、チラシ等で事業をPR ◆内容 メイン講演会 日時:9月7日(日) 講師:保坂正康氏(ノンフィクション作家) テーマ:昭和100年/戦後80年 今、歴史から何を学ぶか 団体の協賛事業、地域間交流事業、キッズパフォーマンスなど ※主管:生涯学習フェスティバル実行委員会	R7	258			
				R6	174	137,496	24事業・26回 2,242名参加	
				R5	174	131,470	37事業・41回 2,223名参加	
公民館生涯学習講座 ◆公民館事業	6月～3月	公民館	集団で創作活動等をすることの喜びを知るとともに、余暇を有意義に活用するため、町民ニーズにあった各種講座を開設し、生涯学習の振興を図る。 ◆開催講座 ・八雲地区13講座(着つけ、絵画(昼・夜)、絵画(落部)、篆刻、俳句入門、ソーイング、小原流生け花、英会話、そば打ち、子ども絵画(パレット・アトリエ)、八雲学)	R7	820			
				R6	815	666,940	八雲13講座 (延べ900名)	
				R5	835	608,950	八雲14講座 (延べ813名)	
公民館生涯学習講座 「木彫り熊講座」	6月～3月 (毎週土、冬季隔週の日) 全40回	木彫り熊資料館	《北海道木彫り熊発祥の地・八雲》の木彫り熊の歴史と文化を学び、その伝統技法を後世に継承し、木彫り熊を製作することにより町づくりに取り組む町民の育成をめざす。また、初心者向けの講座も開催し、若い世代へ木彫り熊制作を体験してもらうことで、木彫り熊に興味を持ち、制作に取り組む町民の裾野を広げる。 ◆受講者:16名 ◆初心者講座受講者:8月 2名、3月 5名予定	R7	460			
				R6	452	317,770	受講者15名 (延べ435名)	
				R5	385	284,198	受講者13名 (延べ400名)	
公民館パソコン講座 ◆公民館事業	6月23日(月) ～10月29日(水)	公民館	情報化時代に対応し、各種パソコン講座を開催する。 ◆開催講座 5講座募集 ※今年計画していた講座については申込少数により全て中止	R7	257	26,400	中止(応募少数)	
				R6	316	143,400	5講座・32名(延べ93名)	
				R5	261	83,400	5講座・19名(延べ54名)	
IT町民サポートセンター ◆公民館事業	5月～3月	公民館 はびあ八雲	町民のパソコンに関する相談窓口を月1回開催し、問題解決するとともに、パソコンの普及を図る。 ◆開催日時 5月～3月(毎月第2木曜日) 5月～10月:公民館 11月～3月:はびあ八雲	R7	63			
				R6	63	88,800	全24回・10名利用	
				R5	63	88,800	全24回・16名利用	

【生涯学習】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
茶道講座	6月～11月	梅村庭園 (梅雲亭)	日本の伝統文化に親しみ、茶道の作法を学ぶ。 ・全12回(月2回、平日夜間) ◆受講生:10名	R7	47	46,800	12回実施、受講生10名	
				R6	47	46,800	12回実施、受講生9名	
				R5	47	46,800	12回実施、受講生7名	
秋の茶会	10月26日(日)	梅村庭園 (梅雲亭)	日本の伝統文化に親しむため、表千家流の点前で、薄茶(お菓子付き)を一服提供する。茶道講座生が学んだ作法を実践する場とする。 主催:表千家流同好会、八雲町郷土資料館	R7	0	0	来場者:126名	
				R6	0	0	来場者:135名	
				R5	0	0	来場者:122名	
史料より見る歴史講座 (八雲・熊石地域)	八雲:11月16日(日) 熊石:11月30日(日)	公民館 熊石総合支所	歴史史料の解説を通して、八雲と熊石の歴史への理解を深める。 ◆講師 幸村恒夫氏 八雲:48名、熊石:29名	R7	20	0	八雲48名、熊石29名	
				R6	19	3,900	八雲15名、熊石14名	
				R5	20	2,400	八雲17名	
企画展 戦争のキヲク～八雲町の戦中・戦後の暮らし～	7月19日(土) ～9月28日(日)	木彫り熊資料館	戦後80年を記念し、戦中～戦後の様子を見聞きた方からの聞き取り等の紹介と、戦争に関連した資料の展示。 来場者:2,097名	R7			(R7) 予算: 91千円 決算: 円 来場者: 名	
				R6				
				R5				
企画展 柴崎熊～柴崎重行生誕120周年記念」	9月13日(土) ～11月30日(日)	木彫り熊資料館	柴崎重行生誕120周年を記念し、柴崎熊を展示する。坂本直行との作品交換についての聞き取りも紹介する。 来場者:2,165名	R7			(R6) 予算:132千円 決算:100,275円 来場者:7,983人	
				R6				
				R5				
企画展 収蔵美術展(仮)	2月～3月	木彫り熊資料館	資料館が収蔵する美術資料を展示する。	R7			(R5) 予算:133千円 決算:75,891円 来場者:6,438人	
				R6				
				R5				

【生涯学習】

【単位：予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
企画展 ひな人形展	2月中旬 ～3月3日(火)	梅村庭園 (梅雲亭)	郷土資料館が所蔵する明治期から昭和期のひな人形と、やくもレディースネットが所蔵する全国のひな人形を展示。 ※共催：やくもレディースネット	R7	0			
				R6	0	0	来場者：711名	甘酒・抹茶提供
				R5	0	0	来場者：726名	甘酒・抹茶提供
熊石歴史記念館 特別展開催事業	①5月1日(木) ～6月1日(日) ②6月27日(金) ～7月27日(日) ③8月12日(火) ～9月15日(月)	熊石歴史記念館	熊石歴史記念館の教育的活用と地域の活性化をめざして特別展を開催し、地域文化の振興を図る ◆特別展 ①「狩猟(ハンター)×狩猟(ハンター)展」②「屏風展」③「根崎神社例大祭展」	R7	0		来場者：238名	①110名②61名 ③67名
				R6	0	0	来場者：476名	①245名②95名③ 136名
				R5	0	0	来場者：172名	「趣味の油絵展」

【文化財】

【単位: 予算(千円)、決算(円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
文化財パトロール	11月13日(木)	町内	渡島教育局職員と道から委嘱を受けた調査員と共に、町内に所在する文化財の巡視を行う。	R7	0	0	4名(八雲町調査員2名、他町調査員、渡島教委局担当者)	
				R6	0	0	3名(八雲町調査員、他町調査員、渡島教委局担当者)	
				R5	0	0	3名(八雲町調査員、他町調査員、渡島教委局担当者)	
企画展 重要文化財 「コタン温泉遺跡 出土品」展	10月7日(火) ~11月9日(日)	木彫り熊資料館	北海道教育委員会が定める「北海道文化財保護強調月間」に合わせて、国指定重要文化財「コタン温泉遺跡出土品」の公開・展示を行う。	R7	0	0	来場者: 1,120名	
				R6	0	0	来場者: 1,454名	
				R5	0	0	来場者: 1,032名	

【団体事業(主要事業関係)】

【単位: 予算(千円)、決算(千円)】

事業名	開催日時	会場	令和7年度 事業実施状況(事業概要)	年度	予算	決算	参加状況等	備考
八雲町平和学習事業	8月5日(火) ~8月7日(木)	広島県	八雲町の核兵器廃絶平和都市宣言に基づき、平和学習の一環として平成25年度以降、毎年町内各中学校から1名ずつ(八雲中学校は2名の選出)と引率2名を被爆地広島県へ派遣し、平和の大切さを学習させるとともに、次世代への平和教育の振興を図る目的で実施。 ・中学生5名、引率教諭1名、職員1名、計7名、被爆地広島県に派遣。	R7	1,132			
				R6	1,146	1,146		
				R5	991	991		
第41回 八雲山車行列	7月5日(土) ~7月6日(日)	町内	町民各層が利害関係をめぐりにして心の共鳴をさせ、人間のきずなを深めることのできる事業として山車行列を行い、町民の心のふるさとづくりを行うとともに、地域の新たな文化創造をはかり、住みよい地域づくりを進めることを目的に実施する。※雨天順延 ○主催 八雲山車行列実行委員会	R7	4,500			
				R6	4,500	4,500		
				R5	3,000	3,000		
第39回 八雲さむいべや祭り	2月上旬	パノラマパーク	八雲町の冬のイベントとして「八雲さむいべや祭り」を開催するため、実行委員会へ補助金を支出し、八雲町の活性化を図る。 ○日時 令和8年2月8日(日)予定 ○主催 八雲さむいべや祭り実行委員会(9団体で構成) ○会場 道立公園噴火湾パノラマパーク ○内容 スノーモービル「白熊号」運行、チューブソリ滑り、各種バザー、お楽しみゲーム大会、その他アトラクションなど	R7	1,270			
				R6	1,270	1,270		
				R5	1,270	1,270		

令和7年度 八雲町社会教育委員各部会等活動計画

☆ 社会教育委員

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
6月4日(水)	第1回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	12名出席
9月24日(水)	第2回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	14名参加
12月18日(木)	第3回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	
3月予定	第4回八雲町社会教育委員会議 兼公民館運営審議会	八雲町公民館	
4月25日(金)	令和7年度渡島社会教育委員連絡協議会第1回役員会	書面開催	
5月7日(水)	令和7年度渡島社会教育委員連絡協議会定期総会	北斗市	委員長・事務局
6月13日(金)	北海道社会教育委員連絡協議会令和7年度第2回理事会	札幌市	委員長
7月7日(月)	北海道社会教育委員連絡協議会令和7年度第3回理事会	札幌市	欠席
7月7日(月) ～8日(火)	第45回北海道市町村社会教育委員長等研修会	札幌市	副委員長・事務局
11月7日(金)	第64回北海道社会教育研究大会(檜山大会) 兼全国社会教育委員連合北海道ブロック大会	今金町	委員・事務局
1月予定	令和7年度渡島社会教育委員連絡協議会第2回役員会	書面開催予定	委員長・事務局
2月予定	令和7年度渡島社会教育委員研究集会	函館市予定	

☆ 総務部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
1月予定	第1回総務部会	八雲町公民館	教育委員会事務事業の外部評価について等

☆ 事業部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
12月18日(木)	第1回事業部会	八雲町公民館	

☆ 団体育成部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
7月16日(水)	第1回団体育成部会	八雲町公民館	7名出席
8月25日(月)	第2回団体育成部会	八雲町公民館	4名出席
8月31日(日)	社会教育委員団体交流会	八雲町公民館	委員6名参加 各団体等8名参加
12月18日(木)	第3回団体育成部会	八雲町公民館	